



UPS 対象機器 IP アドレス変更手順書

2020 年 3 月 10 日

UPS ソリューションズ株式会社

文書名	UPS 対象機器 IP アドレス変更手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	-----------------------	----	-----	-----	---------

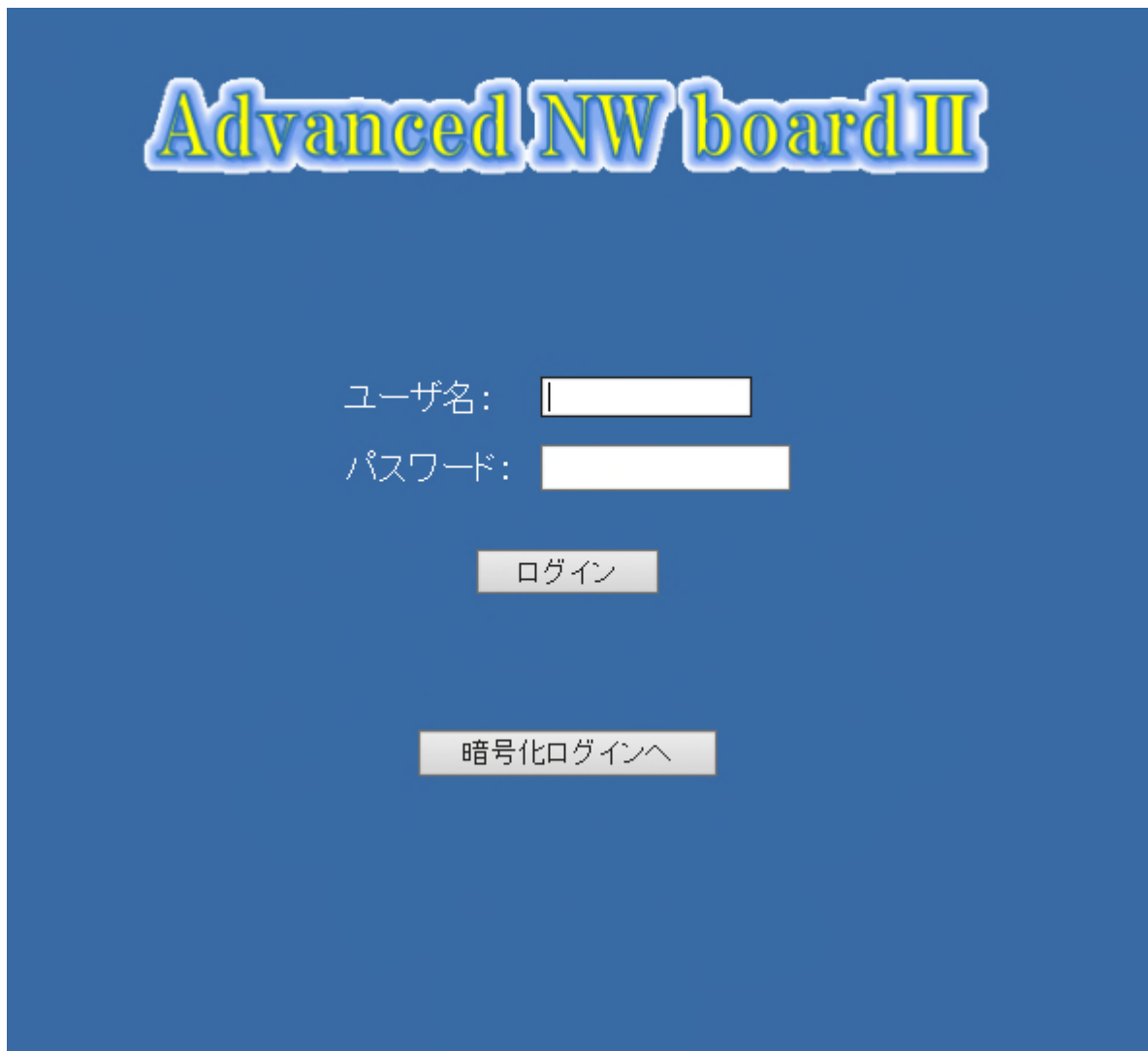
●変更履歴

版数	日付	変更内容
1.0	2020/3/10	新規作成

文書名	UPS 対象機器 IP アドレス変更手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	-----------------------	----	-----	-----	---------

1. ログイン

Web ブラウザより該当 UPS の IP アドレスを入力下さい。
以下画面が表示されましたら、ユーザ名・パスワードを入力頂き
ログイン下さい。



Advanced NW board II

ユーザ名:

パスワード:

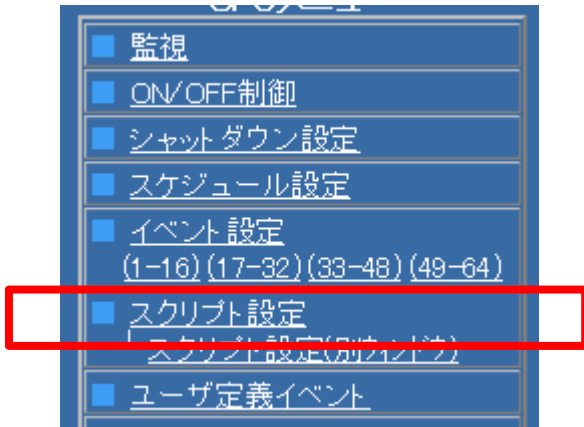
ログイン

暗号化ログインへ

文書名	UPS 対象機器 IP アドレス変更手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	-----------------------	----	-----	-----	---------

2. スクリプト設定

アクセス後、画面左のメニューバーより、以下「スクリプト設定」をクリック下さい。



文書名	UPS 対象機器 IP アドレス変更手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	-----------------------	----	-----	-----	---------

スクリプト設定画面が表示されましたら、対象スクリプトの IP アドレスを変更し以下「設定」をクリック下さい。

停電シャットダウン開始イベントで実行
 IPアドレス: 0.0.0.0
 アドレステスト: IPアドレステスト
 コメント:
 user1: admin
 pass1: ●●●●●●●●
 user2:
 pass2: ●●●●●●●●
 コマンドラインオプション指定:
スクリプト 制御
 実行遅延時間 (0~65535秒): 秒
 リトライ回数 (0~10回): 回
 リトライ後の待機時間 (0~65535秒): 秒
 スクリプト単独実行:
スクリプト 編集
 編集方式へ
 Linux系(telnet)
 テスト
 初期化

設定 取り消し

※変更後は別紙スクリプト送信手順書を参考頂き、ログインテストスクリプトを実施ください。
 問題なく動作すれば「スクリプト No.*は正常終了しました」と表示されます。